

漁海況情報

2012年(平成24年)9月 第478号

最新情報提供：沖縄県水産海洋研究センターURL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
E 海況案内人のページを参照してください。

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

FAX 098-995-2357

携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード) ↓



漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域では、キハダ、シビ、伊良部ではシビ、キハダ、カツオの水揚げが多かった。

表1 9月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量 (t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ 総漁獲量
シイラ	0.8	0.6	0.1	0.4	2.0	0.6	5.1
クハジキ	1.4	0.6	0.4	0.1	2.5	0.0	4.1
沖サワラ	0.7	0.1	0.1	0.0	1.0	0.1	2.7
カツオ	1.0	0.1	0.1	0.2	1.4	6.8	9.1
キハダ	22.1	3.3	6.5	2.1	34.0	10.9	80.8
シビ	10.8	4.1	1.6	9.5	25.9	11.5	40.9
メバチ	4.2	0.0	0.7	4.1	9.0	0.0	10.7
計	40.9	8.9	9.4	16.5	75.7	29.8	153.4

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2 6~10月のキハダ (10kg以上) 漁獲量 (t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2008年	9.3	13.1	30.7	21.0	26.1	100.2
2009年	40.5	25.9	38.3	33.8	17.1	155.6
2010年	65.5	36.4	56.1	27.3	63.5	248.8
2011年	24.3	47.8	26.1	38.5	17.8	154.4
2012年	26.7	34.1	37.3	34.0	-	132.1

表3 6~10月のシビ (10kg未満) 漁獲量 (t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2008年	21.8	26.3	19.1	20.0	25.8	113.1
2009年	16.6	19.0	27.5	21.5	6.7	91.3
2010年	9.9	12.2	16.7	26.4	16.9	82.0
2011年	12.9	12.2	12.3	17.3	16.9	71.6
2012年	12.8	18.8	15.2	25.9	-	72.7

表4 6~10月のシイラ漁獲量 (t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2008年	1.2	0.4	1.8	3.1	7.4	13.8
2009年	1.8	0.3	5.1	3.5	6.0	16.7
2010年	6.8	0.6	1.1	2.0	2.9	13.4
2011年	12.9	0.5	0.8	6.2	11.2	31.6
2012年	2.3	0.2	0.6	2.0	-	5.0



ヒメダイ(クルキンマチ)

糸満ではキハダ (10kg以上) が22.1t、シビが10.8t漁獲された。港川ではシビが4.1t、キハダが3.3t漁獲された。知念ではキハダが6.5t、シビが1.6t漁獲された。沖縄市ではシビが9.5t、メバチが4.1t漁獲された。伊良部ではシビが11.5t、キハダが10.9t、カツオが6.8t漁獲された(表1)。

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダ、シビおよびシイラの漁獲量を表2~4に示した。更に過去4年間の1~12月期のキハダの漁獲量を図3に示した。

9月のキハダの漁獲量は、34.0tで8月 (37.3t) に比べて3.3t漁獲量が減少、昨年(9月) (38.5t) と比較すると4.5t下回った(表2、図3)。シビの漁獲量は8月 (15.2t) と比べて10.7t増加した(表3)。シイラの漁獲量は8月 (0.6t) と比べて1.4t増加した(表4)。

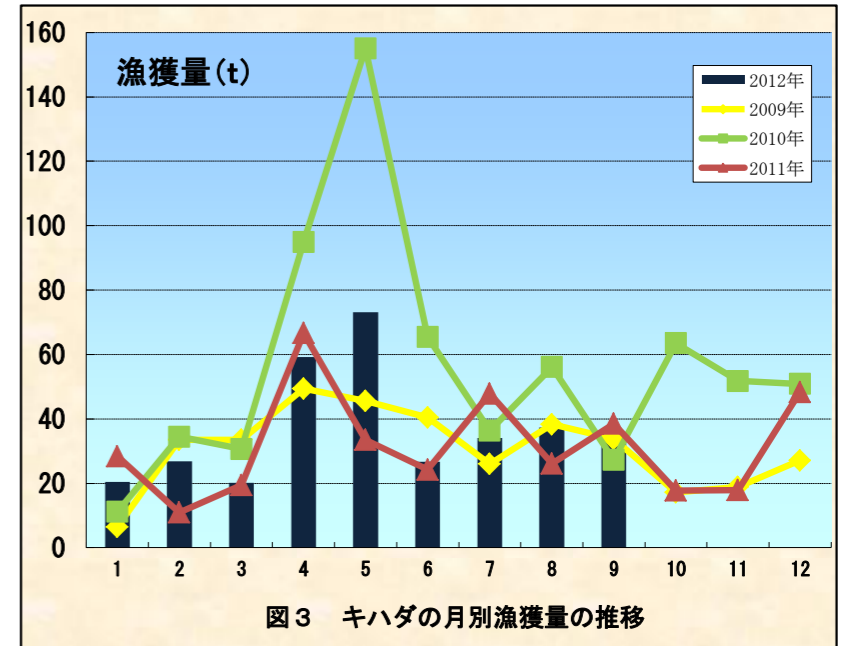


図3 キハダの月別漁獲量の推移

表5 9月の定置の主要魚種別漁獲量 (kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置 総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	0.0	1.8	0.0	0.0	433.2	0.0	534.3	0.0	969.3	969.3
カマス	10.2	31.2	0.0	0.0	4.7	11.3	0.0	0.0	57.4	63.2
ヤマトカレイ	1.9	12.2	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	16.2	16.2
ムロアジ	4.9	0.0	0.0	0.0	17.8	0.0	0.0	0.0	22.7	22.7
ガツン	7.6	45.7	0.0	0.0	4.3	5.0	0.0	0.0	62.6	73.9
ガーラ	53.4	309.0	0.0	0.0	66.5	45.7	0.0	0.0	474.6	495.1
グルクマ	83.7	151.2	0.0	0.0	21.5	6.9	0.0	0.0	263.3	263.3
カツオ類	11.5	0.0	0.0	0.0	1.3	1.0	0.0	0.0	13.8	13.8
タチウオ	0.0	8.1	0.0	0.0	0.2	3.1	0.0	0.0	11.4	11.7
アイゴ	0.0	3.7	0.0	0.0	5.7	6.3	0.0	0.0	15.7	27.1
合計	173.2	562.9	0.0	0.0	555.2	81.4	534.3	0.0	1,907.0	1,956.3

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

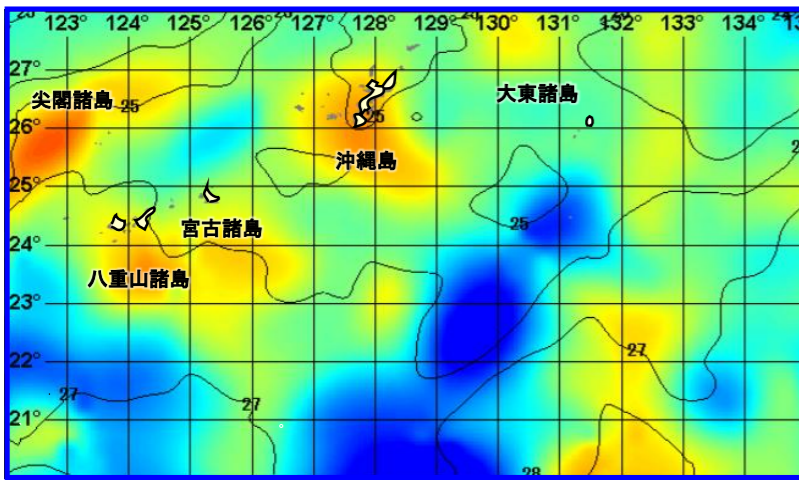


図1. 表面水温 (等温度線) ・海面高度分布 (塗り分け) 図 (2012年11月1日)

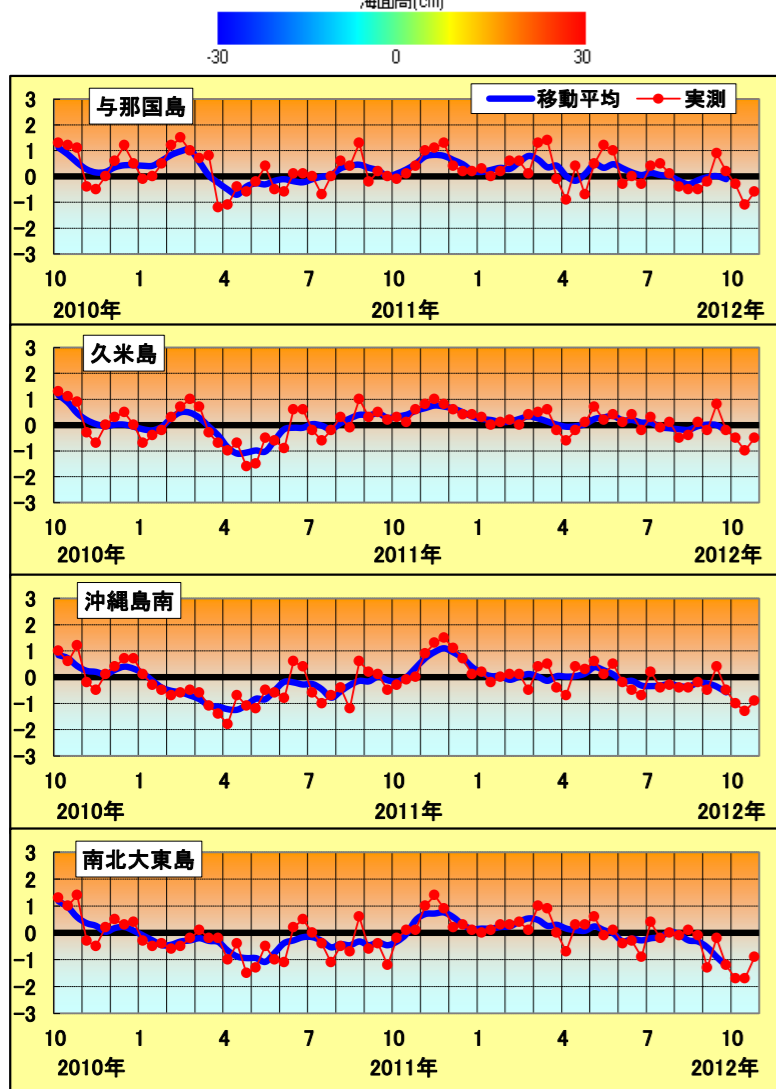


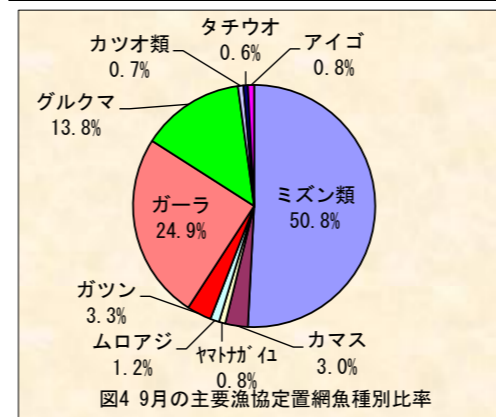
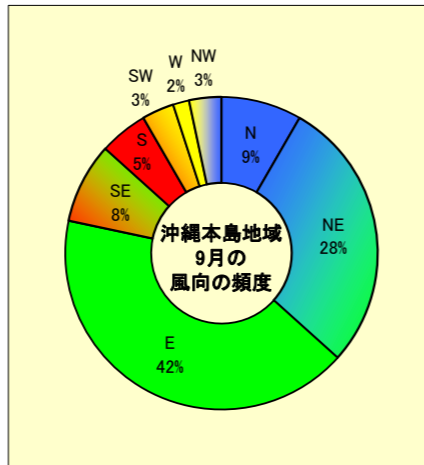
図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)

N 水温：10月の水温は、台風17号、21号の接近・停滞の影響で概ね低め (-1.0℃程度) で推移した。今後1ヶ月の水温は概ね前半やや低め (-0.5℃程度)、後半平年並み (±0.5℃程度) で推移する見込み。潮流：黒潮はやや広がり久米島近海でも強めの北東向きの流れが発生している模様。また、北緯25° 00' 東経127° 30' を中心に時計回りの流れ、その北東側には南西向きの比較的に強い流れが発生している模様。

参考資料

海水温・海流1ヶ月予報：10月31日気象庁地球環境・海洋部発表
西日本海区别海況情報：10月31日発表長崎海洋気象台
沖縄県地方1か月予報：10月26日沖縄気象台発表

10月下旬の表面水温平年偏差	
与那国	やや低め
久米島	やや低め
沖縄島南	低め
大東島	低め



定置網：9月の全体の漁獲状況は、1,956.3kgで先月 (5,860.8kg) と比べて3,904.5減少した。ミズン類の漁獲が全体の50.8%、ガーラが24.9%、グルクマが13.8%を占めた(表5、図4)。